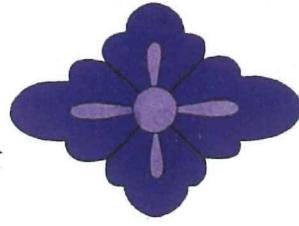




# 菩提樹

佛さまに育てられる年輪



第22号 令和6年4月発行

編集・発行  
正法寺

山口市江崎2710

TEL  
083-989-2213

FAX  
083-989-5339



KDDIホールで厳修された山口教区の親鸞聖人ご誕生850年・立教開宗800年慶讃法要の様子

令和6年は、能登半島地震の驚きと悲しみのニュースから始まりました。世界に目を向けると、悲惨な戦争が拡大を続けています。コロナ禍が過ぎても、人々の心を締め付けるような陰鬱な空気が世界を覆っています。

親鸞聖人が、性信房というお弟子に宛てられた励ましのお手紙の「節に、次のお言葉が記されています。

「わが身の往生一定とおぼしめさんひとは、仏の御恩をおぼしめさんに、御報恩のために御念仏ころにいでて申して、世のなか安穩なれ、仏法ひろまれとおぼしめすべしとぞ、おぼえ候ふ。」

このお手紙は、当時、鎌倉を中心に、関東でお念仏のみ教えが世間から弾圧される中、その矢面に一人立つ性信房に、親鸞聖人が京都から送られたものです。どれだけ世間から批判されようとも、お念仏を申すことを止めてはならないことが説かれていきます。そして、自らの往生に安心をいただけた者は、仏様の御恩を心に刻み、その御恩に報いるためにもお念仏を申し、世の中が安穩であるように、仏法が広まるように願いながら生きなさいと言われています。

お念仏とは、言葉となり、光となつて、私を呼び覚まし導き続ける阿弥陀如来の働きそのものです。それは、あらゆる命の悲しみに共感し、あらゆる命を深く慈しむ清らかな真実心の顕現です。その心は、敵味方関係なく、あらゆる命を温かく包み込んでいくものです。親鸞聖人の励ましは、批判してくる敵のような命をも優しく包み込んでいくお念仏を決して止めてはならないと思し召しです。

この世界のどんな人間、どんな命も、阿弥陀如来から深く悲しまれ、深く慈しまれている掛け替えのない仏の子です。仏様が愛してやまない世界中のあらゆる命の安らぎを願い、そのために出来る限りのことをさせていたくださながら、日々を丁寧（ていねい）に過ごしていくのが、お念仏をいただく者の生き方なのでしょう。

自分の都合を振りかざす鬼のような心が蔓延する世相の中、改めて、お念仏に呼び覚まされ導かれる丁寧な日々を大切にさせていただきます。

（正法寺住職）

# 嘉川保育園新園舎完成 く仏の子どもを育むお城く



おしゃれな明るいダイニングでは、子ども達が、毎日、美味しい給食と手作りおやつをいただいています。



正法寺の保育園である嘉川保育園の新園舎と新園庭が、約一年半の整備工事を経て、この度、無事完成しました。嘉川保育園は、正法寺の前々住職が、昭和12年に現在の川西中学校が建つ地で開園してから、87年の歴史を重ねてきました。最初は、嘉川地域の公会堂を借りる形で保育園がスタートし、終戦後の昭和20年9月に、現在の正法寺南側の地に移転をいたしました。その時の園舎は、旧日本海軍の通信学校の分室校舎をそのまま利用した木造の平屋建ての園舎でした。その後、前住職の時、昭和53年に鉄筋コンクリート造レング調の2階建て園舎が建築され、昨年まで45年もの仏の子ども達を育んできました。

この度、嘉川保育園にとっては、借用していた嘉川公会堂から数えて四代目の園舎が完成したことになります。設計監理を請け負ってくださったのは、神奈川県厚木市に本社を置く日比野設計です。これまで全国や世界で560ヶ園を超える幼児施設を設計してきた幼児施設専門の設計監理会社です。園舎が主張しすぎず、子ども達が主役になるデザインを重視してくれています。園庭もお寺側に移動し、お寺から、子ども達の姿がよく見えるようになりました。これから数十年にわたり、嘉川保育園の新しいシンボルとして、引き続き仏の子ども達をたくさん育んでくれることと思います。



玄関から入ると、とても開放的な空間が広がっています。  
お釈迦様の涅槃図がお出迎えしてくれます。



廊下から、いつでも子ども達の様子を見ることが出来ます。



二階のホールには、大きなお仏壇がご安置されています。  
毎朝、ここで子ども達がお勤めをします。



かくれんぼの出来るおしゃれなトイレです。トイレに行くのが楽しみな子ども達です。



子ども達が過ごす保育室は、木の温もりが感じられるデザインです。全面ガラス張りの壁が、とても開放的です。



玄関ホールにある絵本コーナーには、1200冊の絵本が並びます。かわいい動物のイスに座って、親子で絵本が読めます。

さよなら旧園舎 くいっぱいの思い出をありがとう



完成当初の旧園舎。たくさんの仏の子どもを育ててくれました。

昭和53年に建てられた旧園舎は、嘉川保育園のシンボルでした。建築当時、公的な補助を受けず、御門徒や地域の方々の多くのご支援の中で完成しました。45年経っても色あせない外観で、多くの卒園児達の思い出がいっぱいに詰まった園舎でした。  
令和5年8月26日(土)に旧園舎のありがとう・さよならの集いが開催されました。そして、令和5年11月22日から本格的な解体工事が始まり、多くの方々に惜しまれながら、その役割を閉じていきました。



正法寺の境内で開催された旧園舎さよなら・ありがとうの集いの様子。本当にたくさんの方々がお越しくださいました。



旧園舎内では、45年間の思い出を散りばめた写真展が開催されました。



園児達と一緒に旧園舎の前で、さよなら・ありがとうのお勤めをさせていただきました。



重機によって、玄関口から解体が始まりました。瓦礫になっていく園舎を見ていくのは、とてもつらいものでした。旧園舎ありがとう!



# 大内光輪保育園 〜開園から25年の歴史を数えて〜



お釈迦様のお悟りをお祝いする成道会の様子



正法寺の御正忌報恩講には、年長組がお参りしてくれています。お正信偈を一緒にお勤めします。



小さな子ども達は、砂場遊びが大好きです。

大内光輪保育園は、平成12年に正法寺のもう一つの保育園として山口市大内問田の地に開園されました。今年、開園25年目を迎えます。正法寺住職が理事長を務め、嘉川保育園と共にたくさんの仏の子ども達を育んできました。



夏には、広い園庭での水遊びが人気です。



運動会での子ども大相撲大会は、大内光輪保育園でも引き継がれています。

# 仏教壮年会に入ろう！

4年間のコロナ禍を経て、仏教壮年会もいよいよ本格的に活動が再開されました。正法寺門徒の男性の方なら誰でも入会できます。新入会員募集中です!! 興味のある方はお寺までご連絡ください!!!



昨年末に行われた奉仕作業の様子



奉仕作業の後は、本堂にて、住職から20分程度の御法話があります。



御正忌報恩講では、本堂・山門・玄関の幕張りを仏教壮年会の会員がお手伝いいただきます。



コロナ禍前の懇親会の様子。懇親会も再開していきたいと思います。

## 住職への道

〜新発意日記〜

2月17日から19日にかけて、本願寺山口別院にて、得度講習会、得度審査を受けてきました。僧侶資格を取ることを「得度」といいます。得度の際にも、10日間みっちり、研修があるのですが、その前に仏教や、作法の基礎知識を得度講習会で習います。今回は、お勤めの仕方、黒衣や五条袈裟の畳み方、他にも基本的な所作や仏教の基礎知識などを二日かけて勉強しました。その後、得度審査という試験を受けます。この試験は、筆記・口述・実演の3項目あり、全項目の合計得点が6割を超えないと得度を受けに行くことができません。結果は2ヶ月後まで出ないようですが、とりあえず、試験を受け終わってホッとしています。得度審査に合格していれば、次はついに得度です。早く僧侶になるのが楽しみです。

◎新発意・眞城法響

(しんぼち・まきかずなり)



# 仏教婦人会親睦研修旅行

コロナ禍も明け、結成百周年に向けて、広島方面に親睦研修旅行に行つてきました！

令和5年11月24日(金)に26名で、浄謙寺様への参詣とウッドワン美術館の鑑賞に行きました。浄謙寺様では、まず本堂でお勤めと御住職から御法話をいただきました。その後、浄謙寺様でいただいたイタリアン精進料理は、色とりどりでもとても美しく、とても美味しかったです。帰りには、御住職と坊守様とご一緒に、山門前で記念撮影をいたしました。



令和5年度 4年ぶりに

お斎再開しました！



秋季大会のお弁当



御正忌報恩講のお斎



御正忌報恩講のお斎場の様子

## 仏教婦人会結成百周年記念大会

〔百時〕

令和6年11月9日(土)

午前9時より

〔御講師〕

相愛大学学長 釈徹宗先生

〔記念コンサート〕

ジブリ映画「かぐや姫の物語」

主題歌「いのちの記憶」の歌手

二階堂和美先生

今年、正法寺仏教婦人会が大正13年に結成されてから、百周年の記念の年になります。先人の方々のご苦勞に感謝しつつ、百年の記念のご縁に出遇えたことを会員みんなで喜び合える年にしましょう。記念大会に向けて準備が進められています。これまでの会員の方々がそうであったように、私達も次代に仏法のご縁が広がり続いていくよう、ありがたく、楽しく、明るい活動を盛り上げていきましょう！



# 寺族アルバム

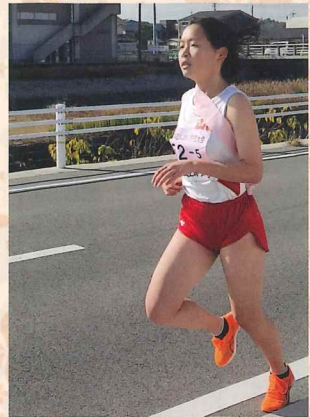


◎新発意・眞城法響(しんぼち・まきかずなり)

お陰様で、この3月に山口高校を卒業することができました。4月からは、早稲田大学文学部に通います。2年生からのコース選択では、東洋哲学コースを選択する予定です。東洋哲学コースには、天台教学を専門とする仏教学の先生方がおられます。天台教学は、多くの日本仏教の教えの基礎となっている思想です。大学卒業後は、龍谷大学大学院で真宗教学を学ぼうと考えていますが、その前に、広い視野を持つて仏教と向き合えるようになりたいと思っています。親鸞聖人も9歳でお得度をされてから法然聖人の元へ赴くまで、比叡山で仏教を学んでおられ、親鸞聖人のお書物には多くの天台教学の言葉が用いられています。天台教学



## 早稲田大学入学式



◎眞城如恵 (まき・ゆきえ)

山口高校の2年生になりました。陸上競技部で中距離ランナーとしてがんばっています。

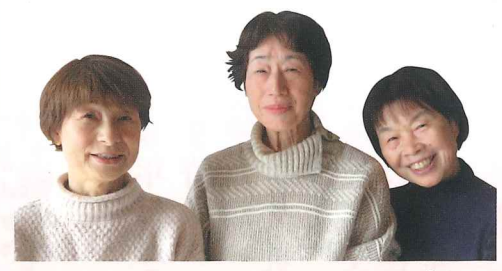
東京という慣れない場所での生活に不安も感じますが、将来、ご門徒の皆さんと一緒に、仏様のお心を味わえることを楽しみに、しっかりと勉強していきます。

# 総代紹介



- 総代会長 金光雄さん (担当地区 今井玄珍北ノ江東今津)
- 総代副会長 徳田正則さん (担当地区 後寺内上今津今津ヶ丘)
- 会計 松本巖さん (担当地区 前寺内)
- 会計補佐 藤井秀治さん (担当地区 嘉川上高見向原中野小郡)
- 監査 岩脇利明さん (担当地区 佐山阿知須且渚寄江新地鳩岡深溝唐樋)
- 監査 広兼重成さん (担当地区 原条能楽溝畑)
- 原田文三さん (担当地区 藤河内檢小野花香白木厚東)
- 宮本啓さん (担当地区 高根各地区上渡り幸ノ橋)

# 仏教婦人会代表紹介



西村 鈴江さん 石田 和代さん 福岡 延子さん

## 編集後記

今年、嘉川保育園新園舎の落成や仏教婦人会の結成百周年など、正法寺にとっては慶び事が多い年となりま

## 編集委員

- 金光 雄一
- 福岡 延子
- 西村 和久
- 高井 邦子

正法寺ホームページ <http://www.shouhouji.com/>  
「山口市正法寺」で検索して下さい。    
毎月更新しています。過去の菩提樹もすべて閲覧できます。